

地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

事務事業名	対応する第8次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
私立幼稚園運営支援事業	健康領域	人の健康	
	基本目標	2	子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	2	子どもの生きる力を育む
	めざす成果	3	子どもが個性・能力にあった教育を受けている

交付金で実施した事業					
実施事業		概 略			
幼稚園の一時預かり運営支援		預かり保育を行う私立幼稚園に対し、教諭の人件費を支援			
事業の目的		実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当はいく課）			
子どもを私立幼稚園に通わせながら、共働きをしている家庭が増えていくことから、私立幼稚園における預かり保育を平日や夏季などの長期休業中においても実施することにより、子育て世代の就労を支援する。		・私学助成の適用対象となっている幼稚園11施設のうち、最終的に実施意向のあった10施設において、平日午後5時まで及び長期休業中における預かり保育を実施し、保護者の就労面のサポートなど、子育てしやすい環境の充実に図った。 ・平成28年度はさらに、保育所並みの預かり時間（11時間）を確保した幼稚園の支援を強化すべく、制度を改正した。 ・ただし、幼稚園において、通常教育時間と異なる預かり保育の担当職員を確保することは難しく、保育所並みの預かり保育の実施がなかなか進まないという課題がある。			
交付金関連事業費 (H27年度決算額：千円)		K P I の達成状況			
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
7,868	7,868	一時預かり 実施施設数	H28年3月	11	10

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅰ 結婚から出産、子育てが楽しくなるまち （2） 子育てしやすいまち・子育てしたくなるまちにする ② 働くママ・パパをサポートする
--	---

総合計画審議会の評価	
総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に 有効である	保護者の就労や休息の時間の確保などは、多様化する時代に沿った子育て支援施策であり、子育てしやすいまちの実現に有効である。平成27年度に開始したばかりの事業のため、今後、しっかりと振り返りを行い、実施内容の精査を行う必要がある。
B. 総合戦略の目標達成に 有効ではない	() であるため。

地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

事務事業名	対応する第8次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
認定保育施設運営費助成事業	健康領域	人の健康	
	基本目標	2	子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	3	子どもを産み育てやすい環境をつくる
	めざす成果	2	働きながら子育てができています

交付金で実施した事業					
実施事業		概 略			
①認定保育施設の保育士雇用費の助成		市が定める保育士配置基準を満たす施設に、雇用経費を支援			
②認定保育施設に対する保育料の支援		認可保育所の待機児童が入所している保育の質を確保した認定保育施設に対し、保育料を支援			
事業の目的		実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当はいく課）			
認可保育所や認定保育施設の整備を進め待機児童の解消に努めてきたが、保育ニーズが増加し続けているため、市が新たに定める基準を満たす施設を認定保育施設と位置付け、認可保育所以外の受け入れ先を確保し、入園を促進することで、待機児童の効果的な解消を図る。		・認可外保育施設の質の向上を後押しし、認定保育施設への移行を促したことで、認可保育所以外の新たな保育の受け皿を確保した。 ・また併せて、認定保育施設の利用料を支援したことで、新たな受け皿への入所を促進することができ、様々な保育ニーズの解消につなげることができた。 ・保育の質及び保育料などの利用者負担の面で認可保育所と認定保育施設の差が大きいと受け止められ、認定保育施設の利用が想定より進んでいないことが課題である。			
交付金関連事業費 （決算額：千円）		K P I の達成状況			
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
34,265 (内訳)①23,005 ②11,260	34,265 (内訳)①23,005 ②11,260	基準を満たす施設数	H28年3月	7	8
		待機児童受入施設数	H28年3月	12	13

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅰ 結婚から出産、子育てが楽しくなるまち (2) 子育てしやすいまち・子育てしたくなるまちにする ② 働くママ・パパをサポートする
--	---

総合計画審議会の評価	
総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	待機児童の解消につながる施策であり、子育てしやすいまちの実現に有効である。今後は、認定保育施設の利用向上を図る施策についても検討していく必要がある。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	() であるため。

地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）

事務事業名	対応する第8次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
保育事業（市立保育所）	健康領域	人の健康	
	基本目標	2	子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	3	子どもを産み育てやすい環境をつくる
	めざす成果	2	働きながら子育てができている

交付金で実施した事業					
実施事業	概 略				
子育て支援担当者養成講座の開催	認可保育所等の保育士等が地域育児センター事業において、親育ち支援を行うためのスキルを習得する。				
事業の目的	実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当はいく課）				
少子化、核家族化が進行する中、子育ての悩みを抱え、育児不安・困難に陥る親が増えることのないよう、市全域で親育ち支援プログラムを学ぶ機会を創出する。	- 市内認可保育所等の保育士を対象に、スキルの習得に向けた講座を開催し、計画通り54名が受講した。 - その結果、公立保育所では、スキルを習得した保育士が「ほめる子育て講座」を8回開催し、育児に悩みを持つ親の支援を行うことができた。参加者からは、こどもを「ほめる」ことの大切さを感じた等の感想を得ており、今後もノウハウを持つ保育士等による講座を開催することで地域育児センター事業の充実を図り、こどもを生き生きと育てやすい環境の確保につなげる。				
交付金関連事業費 (H27年度決算額：千円)		K P I の達成状況			
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
2,052	2,052	養成する専門職の人数	H28年3月	54	54

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅰ 結婚から出産、子育てが楽しくなるまち （２） 子育てしやすいまち・子育てしたくなるまちにする ② 働くママ・パパをサポートする
--	---

総合計画審議会の評価	
総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	親育ちを学べる機会の提供により、子育て世代をサポートする施策であり、子育てしやすいまちの実現に有効である。今後は、より多くの保育士に、親育ちを支援するスキルを広げていけるよう取り組んで欲しい。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	() であるため。

地方創生関連交付金 実施事業評価シート

交付金：地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）上乗せ交付分

事務事業名	対応する第 8 次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
健康相談・教育事業	健康領域	人の健康	
	基本目標	1	一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち
	個別目標	1	心身の健康を維持・増進する
	めざす成果	1	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる

交付金で実施した事業					
実施事業		概 略			
健康寿命の延伸に向けた、「健康状態見える化コーナー」の設置連携		厚木市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村と連携し、「健康状態見える化コーナー（未病センター）」を設置			
事業の目的		実施事業の結果と効果、課題等（所管課の評価：担当健康づくり推進課）			
連携市町村のそれぞれに、生活の身近な場所で手軽に健康チェックできる環境を確保することで、健康づくりに取り組むきっかけを住民に広域的に提供するとともに、保健師等が常駐してアドバイスし、健康寿命の延伸につなげる。		- 平成 28 年 3 月 30 日に保健福祉センター 4 階へ、「健康状態見える化コーナー」を設置し、手軽に健康チェックができる環境の確保を図った。 - 設置から平成 28 年 12 月末までで、利用者数は 10,406 人。特に、同年 11 月 3 日に文化創造拠点シリウス 4 階健康都市図書館内へ移転したことで、より若い世代や健康無関心層へ幅広く働きかけることが可能となった。今後も、市民の健康づくりにつながるよう、当該コーナーを活用していく。			
交付金関連事業費 (H27 年度決算額：千円)		K P I の達成状況			
総事業費	交付金額	項目	目標年月	目標値	実績値
4,213	4,213	県からの未病センター認証	H28 年 3 月	1	1

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅱ 安全・安心で、時代を先取りしている楽しいまち (1) いつまでも健康でいられるまちにする ① 健康寿命の延伸を図る
--	---

総合計画審議会の評価	
総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に有効である	当該コーナーの設置により、健康への意識啓発が一層進んでおり、いつまでも健康でいられるまちの実現に有効である。今後は、設置機器の維持補修をしっかりと行い、いつでも市民が利用しやすい状態を保つことが必要である。
B. 総合戦略の目標達成に有効ではない	() であるため。